

国立情報学研究所の取組： 人文学社会科学総合データカタログの整備と強化

令和7年 1月31日

国立情報学研究所
オープンサイエンス基盤研究センター
朝岡 誠

オープンサイエンス基盤研究センターとは

- ・オープンサイエンスのための学術基盤を開発・運営するため2017年に国立情報学研究所内に設置
- ・2021年にNII研究データ基盤(NII RDC)の運用を開始
→現在、3つの基盤を高度化する7つの機能を開発中



NII 研究データ基盤 (NII Research Data Cloud:NII RDC)

人文学・社会科学データのための研究インフラ

- 国立情報学研究所は、研究データ共有のための研究インフラの運営を行っている

<システム構築のコンセプト>

- 海外の研究者が日本の研究を探索できるように、多言語対応した検索環境
- 人文学・社会科学の専門用語を用いて、詳細かつ簡便に検索できる環境
- 拠点機関が公開した最新データを検索でき、そのデータをシームレスに利活用できる環境



人文学社会科学総合データカタログ（JDCat）の構築
オンライン分析環境（JDCat分析ツール）の構築

人文学社会科学総合データカタログ (JDCat)



人文学・社会科学総合データカタログ
Japan Data Catalog for the Humanities and Social Sciences

言語: 日本語

トップ お知らせ（更新情報等） JDCatとは JDCat利用マニュアル 拠点機関のリンク データ共有のための手引き JDCat分析ツール

トップ

入力後、Enterキーを押し検索してください

検索

詳細検索

● 全文 ○ キーワード

トピック

Select...

配布者

- 一橋大学経済研究所(34293)
- 東京大学史料編纂所(2893)
- SSJ データアーカイブ(1065)
- JGSS研究センター(88)
- 廣應義塾大学経済学部附属経済研究所パネル
データ設計・解析センター(34)

データの言語

jpn(38362)

アイテムリスト

1 - 20 of 38373 results.

表示順: Title asc 表示数 20

■ 10万円以上ノ台湾輸入重要品国別：日本帝国第十七統計年鑑(明治31)表285

一橋大学経済研究所
【対象期間】明治29年-明治30年

■ 10万円以上ノ台湾輸入重要品国別：日本帝国第十八統計年鑑(明治32)表289

一橋大学経済研究所
【対象期間】明治29年-明治31年

■ 10万円以上ノ台湾輸出重要品国別：日本帝国第十七統計年鑑(明治31)表284

一橋大学経済研究所
【対象期間】明治29年-明治30年

:日本帝国第十八統計年鑑(明治32)表288

前事業の5拠点機関が整備した
38373件の研究データ情報を登録

<https://jdcat.jsps.go.jp/>

4

①多言語対応

Topic

Distributor

Data Language

 jpn(36834)
 eng(121)

Access

 metadata only access(27817)
 open access(8275)
 restricted access(754)

Geographic Coverage

Time Period(s)

1297 2020 Go to

Item

"Survey on Changes among Women:" Women's Life Today and in the Future, 1980

<https://jdcat.jps.go.jp/records/9341>

Item type	Harvesting DDI(1)
PubDate	2024-01-29
Title	<p>Title</p> <p>「女性の変化調査」女性の生活の現在と将来, 1980 "Survey on Changes among Women:" Women's Life Today and in the Future, 1980</p>
Author	Japan Institute of Life Insurance and Nomura Research Institute
Distributor Name	SSJ データーアーカイブ
Distributor URI	https://csrda.iss.u-tokyo.ac.jp/ssjda/
Distributor Name	SSJDA
Distributor URI	https://csrda.iss.u-tokyo.ac.jp/en/ssjda/
Publisher	SSJデーターアーカイブ SSJDA
Provider	生命保険文化センター Japan Institute of Life Insurance
URI	https://ssjda.iss.u-tokyo.ac.jp/Direct/gaiyo.php?eid=0034
URI	https://ssjda.iss.u-tokyo.ac.jp/Direct/gaiyo.php?lang=eng&eid=0034
Access	制約付きアクセス restricted access
License	https://csrda.iss.u-tokyo.ac.jp/access/condition/
License	https://csrda.iss.u-tokyo.ac.jp/en/access/condition/
Summary	「女性を取り巻く社会環境の変化」と「生活と就労面についてできる限りトータルな視点から把握することを目的と野村総合研究所とで共同研究が行われ、この一般市民

757

views

total

See details

Versions

Ver.1 2021-11-15 15:51:41.410820

Show All versions

Export

OAI-PMH

JPCOAR

DublinCore

DDI

Other Formats

JSON

CSV

詳細画面では、研究データ情報を日英併記で表示

5

②専門的かつ簡便な検索

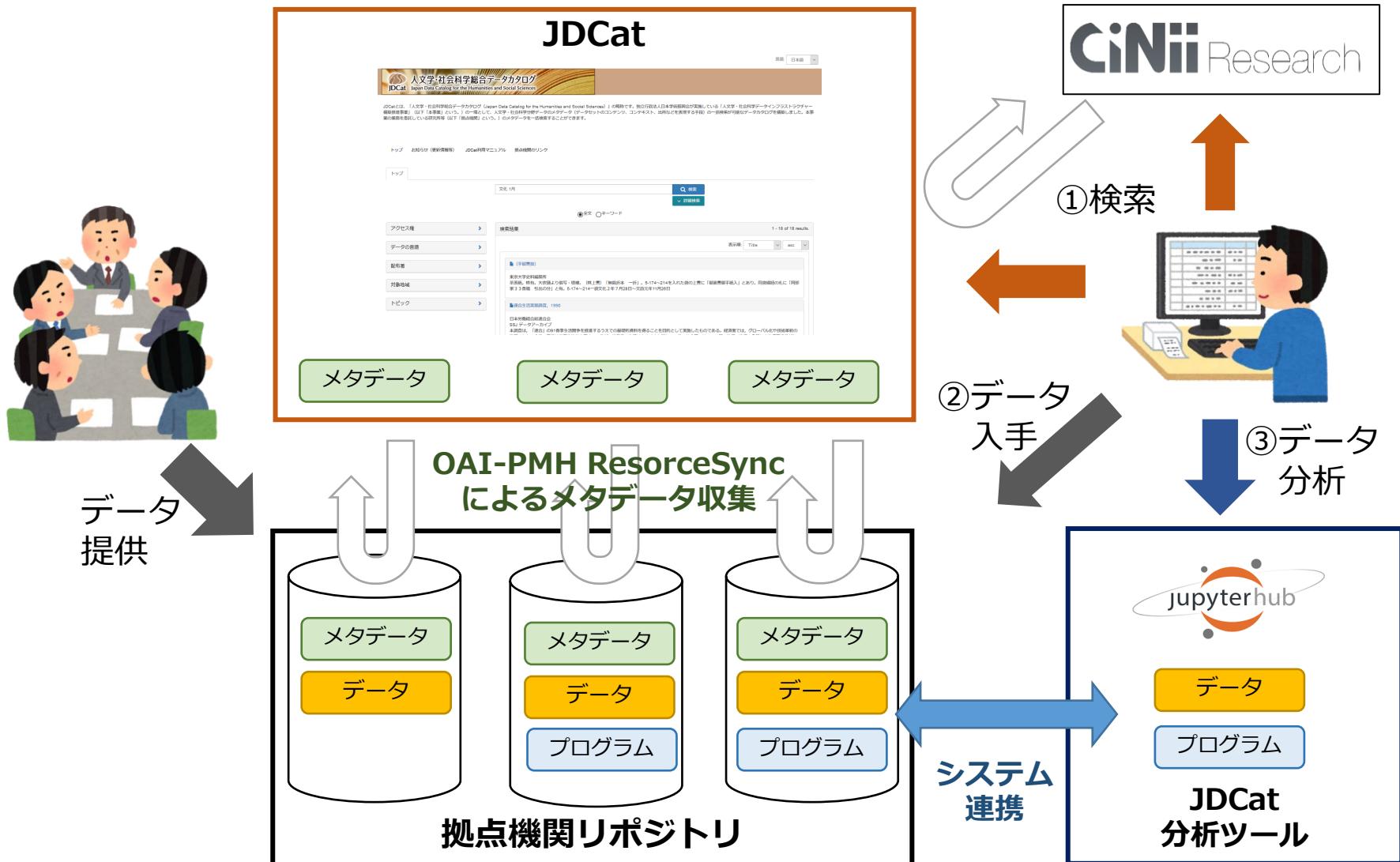
ファセット検索：UIを使って予め用意したキーワードを使って検索

- ・ ファセットの種類
 - ・ トピック
 - ・ 配布者
 - ・ データの言語
 - ・ アクセス権
 - ・ 対象地域
 - ・ 対象時期
 - ・ データタイプ

拠点機関はJDCatメタデータスキーマに従ってデータ情報を登録



③シームレスな利活用環境



JDCat分析ツールとの連携

1

JDCat詳細画面上のオンライン分析ボタンをクリックすると、ライセンス承諾確認画面が表示される



2

ライセンスを承諾すると、JDCatに登録されたデータファイルがJDCat分析ツール上にアップロードされる

The screenshot shows a Jupyter Notebook interface. In the sidebar, 'Untitled.ipynb' is selected. In the code cell, the command `df = pd.read_excel("2012 Water level.xlsx")` is written and highlighted with an orange circle. The resulting DataFrame is displayed below, showing data for June 2012. The notebook status bar at the bottom indicates 'Mode: Command' and 'Ln 1, Col 1'.

	DATE 1min Interval	P (Aono2) WL (m) 1min	K (Aono4) WL (m) 1min	M (Aono5) WL (m) 1min	J (Aono7) WL (mm) 1min	E (Aono17) WL 1min	D (Aono18) WL 1min	L (Aono19) WL 1min	F (Aono20) WL 1min	G (Aono21) WL 1min	H (Aono41) WL 1min	N (Aono42) WL 1min
0	2012-06-08 18:00:00	0.429	0.302	0.186	0.342	0.247	0.196	0.328	0.187	0.255	0.280	
1	2012-06-08 18:01:00	0.428	0.301	0.186	0.342	0.247	0.196	0.329	0.185	0.254	0.281	
2	2012-06-08 18:02:00	0.428	0.300	0.186	0.341	0.247	0.196	0.329	0.188	0.256	0.280	
3	2012-06-08 18:03:00	0.429	0.301	0.186	0.342	0.246	0.197	0.328	0.185	0.255	0.281	
4	2012-06-08 18:04:00	0.428	0.301	0.187	0.341	0.246	0.199	0.329	0.184	0.255	0.281	
...
261574	NaT	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN
261575	NaT	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN
261576	NaT	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN
261577	NaT	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN
261578	NaT	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN	NaN

* JDCat分析ツールは令和5年度からは国立情報学研究所の事業として運営しています。

本事業における取り組み

• JDCatの運用

- JDCatを運用する環境を提供し、1ヶ月に1回以上、アクセスログを点検し、不正侵入や不正プログラム対応を行う
- JDCat運用環境の定期メンテナンスを行う。
- 年度末にJDCatのアップデートを行い、ユーザビリティの改善をはかる

• JDCatの改修

- ユーザビリティの強化
 - 管理機能（メタデータ編集、統計機能）の強化
 - 持続的運用を見据え、管理機能の自動化、簡略化
- プロジェクト終了後も持続可能な運用体制を構築

本事業における取り組み

- 関係機関とのシステム面における連携

- 中核／拠点機関のリポジトリからのメタデータ収集
- 中核／拠点機関のデータ利活用への技術的サポート
- JDCatメタデータスキーマ、統制語彙見直しの技術的サポート
- 拠点機関リポジトリとの連携試験

- データインフラに関する調査・研究

- 国内外のデータインフラとの連携可能性
- 国内外のメタデータスキーマ、統制語彙の動向
- 国内のデータの公開・利活用のユースケース

- 本事業の広報活動

- 国内外の学会、シンポジウム等における報告

RCOS

<https://rcos.nii.ac.jp/>

asaoka@nii.ac.jp

研究データの公開で相談したいことがあれば
NII RCOSにご連絡ください！